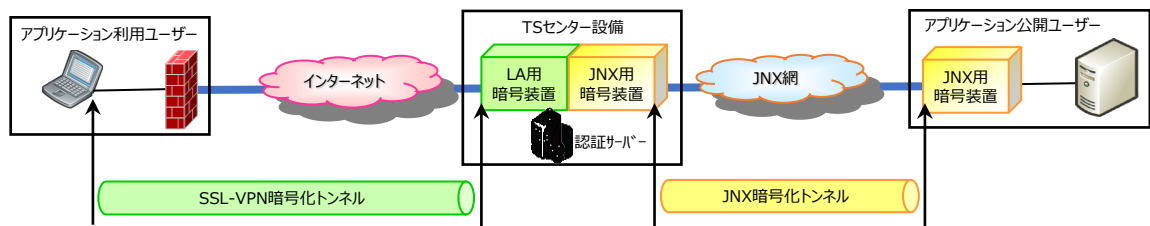


## (1)主な機能

暗号化と認証	次の暗号化機能と認証機能を利用しています。		
暗号化	(SSL装置本体)	SSLプロトコル SSL v2、SSL v3、TLS1.0、TLS1.1、TLS1.2	暗号強度 128bit以上
			※アクセスするブラウザによって決定されます。
	(接続ソフト)	暗号化方式 AES128bit/SHA-1	
認証	ユーザ名/パスワード	(外部LDAP連携)	
	ファイルキー	ファイル暗号化方式 MD5	
アクセスコントロール	アプリ公開契約単位で次のアクセスコントロールを提供		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接続ID単位でのアクセスコントロール（ユーザーIDと宛先IPアドレスの紐付け）</li> <li>・利用可能プロトコル、ポートの設定</li> </ul>		
サポートアプリケーション	Webアプリケーションに限らず、WindowsPCで利用できるアプリケーションであれば、リモートアクセスを行うことによる制限や変更は基本的にありません。		
	TCP及びIPベースのアプリケーション、動的IP及びポートを利用するアプリケーション、レガシーアプリケーションをサポートします。		



## 利用端末

サポートOS及びブラウザ	最新のサポートOSについては、下記のサポートHPに記載しています。 <a href="https://www.d-cruise.jp/service/network/jnx/cspla/os.html">https://www.d-cruise.jp/service/network/jnx/cspla/os.html</a>
--------------	--

## 注意事項

利用可能なお客様 および 海外からの利用	<p>本契約は、日本法人及び日本に在住のお客様のみ、契約が可能です。</p> <p>トヨタ自動車様内での規制に準じ、北朝鮮・イラン・キューバ・ミャンマー・スーダン・リビア・シリアでの利用を禁止します。また、加えて法令を遵守することが必要であり、ご利用になる国で規制対象となっていないかご確認のうえ、お客様責任でご利用ください。</p> <p>2014年12月時点では、本サービスで利用するクライアントソフトウェアは国内法において暗号化ソフトに分類され、経済産業省の指定により輸出規制対象であるため、本来は輸出許可申請が必要です。</p> <p>その他に米国商務省が規定する輸出規制（EAR）で使用・移転・輸出・再輸出できない国があります（本クライアントソフトウェアがECCN 5D992 に該当するため）。</p> <p>規制される国についてはEAR の774章（5D992）に記載されており、具体的な国名については738章のントリーチャートに記載されています。 (<a href="https://www.bis.doc.gov/index.php/regulations">https://www.bis.doc.gov/index.php/regulations</a>)</p> <p>※2018年4月現在の禁止国：キューバ、イラン、スーダン、シリア、北朝鮮</p>
----------------------------	---

記載されている会社名、製品名およびサービス名称は各会社の商標または登録商標です。  
記載内容は2019年1月現在のものです。記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



株式会社トヨタシステムズ

TEL : 050-3142-7889 Mail : [helpdesk01@tns.toyotasystems.com](mailto:helpdesk01@tns.toyotasystems.com)

URL : <https://www.toyotasystems.com>



2022年第1版